

大切にできる力・自分で表現する力・チャレンジする力

なかすじっ子

四万十市立中筋小学校 学校通信

2024年
9月25日

No.11

文責：永野

みんな元気に 保小合同運動会

9月21日（土）の早朝6時、前夜の雨の心配もなく中学校側のグラウンドは丁度良い湿り気で、テントや児童の控え席付近に水が溜まっていたものの大した量でもなく、保小合同運動会は予定通り開催されました。この日までに天気に気を揉まれた方もおられたことと思います。

思いのほか良いお天気になり、2回の休憩をはさみ、すべての日程を進めることができました。入場ではやや緊張した子どもたちの表情もありましたが、徐々に場の雰囲気慣れ練習の成果を発揮していった子どもたちでした。

4年生以上は係の仕事がありましたが、それぞれの係で決めた自分の役割を果たし、移動には走って行動する姿が緊張感を持たせてくれました。一人ひとりが考えてよく動きました。総練習での反省を本番へ生かして行動できていたと感じました。並んで出発するときには手を挙げて連絡を入れる誘導係。各係との連携も忘れていません。各競技の準備物を、終われば片付け、次の種目の道具を持って走ってセッティング。先へ先へと考えた準備係。競技を見ながらアドリブでの放送係。総練習時より更に言葉が滑らかに放送できていました。紅白の旗を持って正しく判断する審判係。審判の判定を素早く見て計算に挑む採点係。個人競技の組の終わりの確認や団体競技の準備の具合を見て出発させる出発係。子どもたちあつての運動会進行でした。

全校児童での「中筋ソーラン」は限られた時間で1年生も覚え、櫓を漕ぐ姿で「前・後ろ」を動きを付けて踊ったり、波が来るのを止める動作、大漁の様子を表す動作を6年生が手本となり全員で踊りを決めました。

4・5・6年生の「あ〜らよっ！」は、ペットボトルフリップの練習の成果が表れていました。総練習の時以上に上手になって観客の皆さんを驚かせました。



中筋ソーラン



中筋探検隊

ご家庭でも子どもたちと競ってみてはいかがでしょうか。

1・2・3年生の競技「レッツゴー！ 中筋たんけんたい」では、子どもたちの手作りの生き物や野菜が輝いていました。野菜についている紐が長いか短いかで楽しませてもらいました。最後の紅白リレーは最後大接戦になり、思わず白熱した応援になりました。最後までやり抜きあきらめずにがんばりました。

保育所の皆さんも暑い中応援に競技に奮闘しました。小さな子どもたちが頑張る姿を見ると元気をもらいます。7人の仲間が一致団結してそれぞれに頑張る姿が印象的でした。年長さんの竹馬、「すすめ！だんごむし」の7人の笑顔と踊り。どれもこれも、こつこつの努力が見えてきました。4人の年長さん、4月を待っています。

保護者の皆様、地域の皆様、中筋の伝統である「ぼんこ踊り」はいかがでしたか。中学生から受け継いで今年も5・6年生が披露しました。ぼんこ保存会の方に教えていただくことで、足捌きがぐっと変わりました。大きく動く姿も始めとずいぶん変わったことは間違いありません。今年は飛び入りで本物の衣装を着た地域の方の参加があり、賑やかしていただきました。

そして、保護者の皆様には最後までテントや椅子の片づけをありがとうございました。競技途中で片付けに入ってくださった卒業生の方々、ありがとうございました。今年も子どもたちの「最後までやりぬく」姿に感動をもらった保小合同運動会でした。応援してくださった家族の皆様、地域の皆様、紙面上で失礼いたしますが、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



おみごと！免許皆伝



ぼんこ踊り



紅白リレー

